

## ◇セーリング競技の見方◇

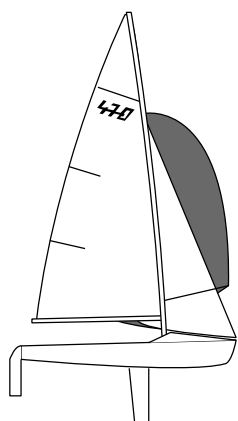
### セーリング競技について

セーリング競技は、ジュニアから高齢者まで幅広い年齢層で楽しめる生涯スポーツであり、自然を相手に風と波だけを動力として船を走らせる、環境に優しいスポーツです。

セーリング競技大会は、オリンピック競技を始めアジア大会、世界選手権等多くの大会が国内外で開催され国民スポーツ大会においては、昭和21年の第1回大会から採用されています。

### 国スポで採用されているヨットの種類 《2人乗り》

#### 470級(成年男子)



【全長】：4.7m 【幅】：1.68m  
【セール面積】：26.6㎡

470級は3枚の帆を使って走るプレーニングタイプ（滑走）のヨットで、オリンピック種目に採用されていることから、実業団、大学生、一般等で幅広く普及しています。

乗員の適正体重は2人の合計で130kg前後とされ、オリンピック種目の中でも最も軽量のクラスで、比較的に日本人向きであると言われています。

#### セーリングスピリッツ級(成年女子)



【全長】：4.3m 【幅】：1.74m  
【セール面積】：27.6㎡

セーリングスピリッツ級は、世界の流れに合わせて日本セーリング連盟が開発したハイ・パフォーマンスな2人乗りヨットで、風下に向けてジェネカーセール(先頭にある帆)を展開すると、ハイスピードでパワフルなセーリングを楽しむことができます。

#### 420級(少年男子・少年女子)



【全長】：4.2m 【幅】：1.63m  
【セール面積】：22.05㎡

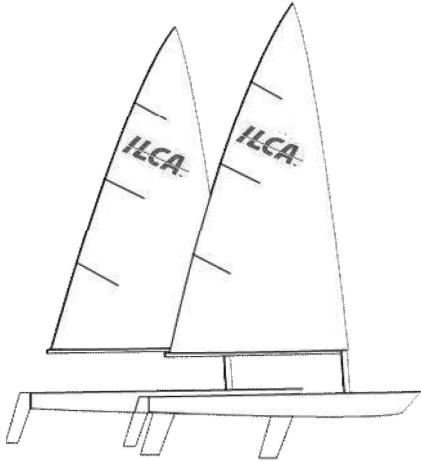
420級は、ISAF認定されたインターナショナルクラスで、世界的に普及しています。

大きな浮力タンクがあり、転倒状態でも艇は非常に安全です。世界中でユース世代のトレーニングボートとして活用され、平成27年高校総体和歌山インターハイ、和歌山国体から導入された種目です。

## 《 1 人乗り 》

ILCA 7 級(成年男子)

ILCA 6 級(成年女子・少年男子・少年女子)

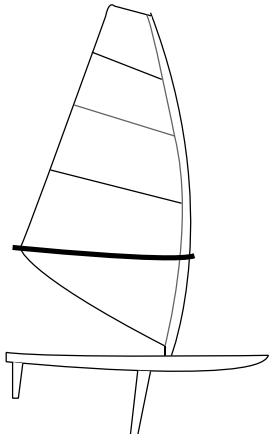


【全長】：4.23m 【幅】：1.37m  
【ILCA 7 級セール面積】：7.06㎡  
【ILCA 6 級セール面積】：5.7㎡

ILCA 7 級と ILCA 6 級は同じ艇体を使用し、2 本つなぎのマストの下部の長さを変えて使用します。

オリンピック種目に採用されていることから、ジュニアから一般まで幅広く普及していますが、強風時は、体力と気力の勝負になります。

国スポウインドサーフィン級(成年男子・成年女子)



【全長】：2.7～3.1m  
【幅】：1.005m以下  
【セール面積】：8.0㎡以下

国スポウインドサーフィン級はワンデザインクラスではなく、規則に適合すれば、どこかのメーカーのボード・リグ・セールも使用できます。スピード感あふれるセーリング競技の中でも、最も体力が要求されます。

サーフボードとセールのためのシンプルな構造で、風速が6m/s を超えると、飛ぶように走ります。